

7月3週目 作文メモ [母屋はもうひっそり (感)]

【題名】

古くて不便利ものから新しく便利な世の中に

【3文抜き書き】

①ランプはもはや古い道具になったのである。

②電灯という新しいいっそう便利な道具の世の中になったのである。

③世の中が進んで、古いしょうばいがいらなくなれば、男らしく、すっぱりしょうばいを棄てて世の中のために
なる新しいしょうばいにかわろうじゃないか。

【1段落目】

・1番 よかった と思ったところは、巳之助が火をつけなかった所

→火をつけて火事になると、犯罪者になるから

・私だったら仕事を辞める さすがに腹が立っても火事を起こすなどの犯罪はしない

【2段落目】

・シャープペンシルを使うようになって削らずにカチカチ押せばいいだけだから楽

・ずっととがったものもあるから細かいところが書きやすいし見やすい

・でも鉛筆は芯が詰まらない、小さい子でも使いやすい→そこがいいところ

【3段落目】

・お母さん

・現金からクレジットカードが使えるようになった時に、お母さんは昔は現金を使っていた

・お父さんがお母さんスマホにクレジットカードを登録して、電子マネーを使うように念を押されたので使ってみたら、とても楽だったので、使うようになったそうです。

・

【4段落目】

・腹が立って犯罪をするのはちょっと短気じゃないかなと思った